

(表5) 就労支援事業別事業活動明細書 (多機能型)

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日 (単位：円)

勘定科目		せるぽ		
		合 計	就労継続支援A型	就労継続支援B型
			IT関連・その他	IT関連・制作・その他
収 益	就労支援事業収益	15,379,873	13,719,038	1,660,835
	就労支援事業活動収益計	15,379,873	13,719,038	1,660,835
費 用	商品仕入高			
	A切手	381,283	381,283	
	B布他	110,811		110,811
	小計	492,094	381,283	110,811
	外注費			
	A印刷費		18,722	
	小計	18,722	18,722	
	経費			
	事務用消耗品費	95,320	63,548	31,772
	車両費	249,834	166,557	83,277
	水道光熱費	159,294	106,196	53,098
	通信交通費	137,058	114,023	23,035
	家賃	1,253,484	893,088	360,396
	機器使用料	121,225	80,817	40,408
	小計	2,016,215	1,424,229	591,986
	就労支援事業支出	2,527,031	1,824,234	702,797
収 支 差 額		12,852,842	11,894,804	958,038

その他…フィルター清掃等

※B型

IT関連…パソコンを使った作業 (テープ起こし、データ入力他)

制作…布草履、雑貨他

その他…フィルター清掃等

(表8) 就労支援事業明細書 (多機能型)

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日 (単位: 円)

勘定科目	合計	せるぼ	
		就労継続支援A型	就労継続支援B型
		IT関連・その他	IT関連・制作・その他
材料費			
期首材料棚卸高	0	0	0
当期材料仕入高		381,283	110,811
計	492,094	381,283	110,811
期末材料棚卸高			
期末材料費	0	0	0
労務費			
利用者賃金	9,777,533	9,777,533	
利用者工賃	1,205,268		1,205,268
外注費			
印刷費	18,722	18,722	
経費			
事務用消耗品費	95,320	63,548	31,772
車両費	249,834	166,557	83,277
水道光熱費	159,294	106,196	53,098
通信交通費	137,058	114,023	23,035
家賃	1,253,484	893,088	360,396
機器使用料	121,225	80,817	40,408
計	13,017,738	11,220,484	1,797,254
就労支援事業費	13,509,832	11,601,767	1,908,065

※A型

IT関連…パソコンを使った作業 (テープ起こし、データ入力他)
 その他…フィルター清掃

※B型

IT関連…パソコンを使った作業 (テープ起こし、データ入力他)
 制作…布草履、雑貨他
 その他…フィルター清掃

貸 借 対 照 表

令和 8年 3月 31日現在

(単位：円)

資 産 の 部

科 目	当年度末
流動資産	9,404,101
現金預金	1,128,108
その他の流動資産	8,275,993
固定資産	8,657,814
有形固定資産	8,657,814
その他の固定資産	
資産の部合計	18,061,915

負 債 の 部

科 目	当年度末
流動負債	1,536,037
未払い金	1,069,739
未払い法人税等	80,500
未払い消費税等	342,100
預り金	10,000
仮受け金	33,698
固定負債	28,045,124
長期借入金	28,045,124
負債の部合計	29,581,161

純 資 産 の 部

資本金	5,000,000
繰越利益剰余金	-16,519,246
純資産の部合計	-11,519,246
負債及び純資産の部合計	18,061,915

損 益 計 算 書

(自) 令和7年4月1日

(至) 令和 8年3月31日

(単位：円)

	当 年 度 末
売上高	37,528,123
売上原価	492,094
売上総利益①	37,036,029
販売費・一般管理費②	39,517,064
営業利益③ (①－②＝③)	-2,481,035
営業外収益④	231,074
営業外費用⑤	438,095
経常利益⑥ (③＋④－⑤＝⑥)	-2,688,056
固定資産売却益	0
法人税・住民税及び事業税⑦	80,500
当期純利益(損益) ⑧ (⑥－⑦＝⑧)	-2,768,556

平均月額賃金（工賃）

（自）令和7年4月1日

（至）令和8年3月31日

せるぼ株式会社
代表取締役 柴岡 正二
高知市本宮町 105 番地 25
電話 088-855-6101
FAX 088-855-6102

平均月額賃金（工賃）は下記のとおり。

記

A型	平均月額賃金	<u>¥ 1 0 2 , 9 2 1 -</u>
B型	平均月額工賃	<u>¥ 2 9 , 5 4 1 -</u>

以上

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	せるぼ
住 所	高知市本宮町105番地25
電話番号	088-855-6101

事業所番号	3910150485
管理者名	柴岡 正二
対象年度	令和7年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(Ⅲ) 多様な働き方 (※)		
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)	6	
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(Ⅳ) 支援力向上 (※)			
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			15

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		0 点
1事例以上ある場合:10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
165 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（7年度）

雇用契約を締結していた全ての
利用者における延べ労働時間

9,492

時間

雇用契約を締結していた延
べ利用者数

1,894

人

利用者の1日の平
均労働時間数

5

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（5年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

10,865,150

円

利用者に支払った資金
総額

7,143,941

円

収支

3,721,209

円

前々年度（6年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

8,978,020

円

利用者に支払った資金
総額

8,162,162

円

収支

815,858

円

前年度（7年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

11,894,804

円

利用者に支払った資金
総額

9,777,533

円

収支

2,117,271

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を定めている☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている☐

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☐

◎外部研修、もしくは内部研修を

1回以上実施している。

☒

※研修名 令和7年度高知県災害時の心のケア活動研修会

研修講師 緑川 大介

実施日・受講者数 令和7年7月13日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において

1回以上発表している

☒

※研修、学会等名 障害者職業生活相談員資格認定講習

実施日 令和7年10月15日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業所の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☒

※先進的事業者名 パーソルダイバース（株）

実施日/参加者数 令和7年10月17日 2人

※他の事業所名

実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上

参加している。

☒

※商談会等名 書類の電子化作業について

主催者名 高知県障害保健支援課 岩下春樹

日時 令和7年12月3日 午後15時から

内容 電子化業務についての説明

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☒

◎当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 H22年 4月 1日

人事評価制度の対象職員数 4名

うち昇給・昇格を行った者 4名

当該人事評価制度の周知方法 文書にて提示

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☐

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」

を受講している

☐

※配置期間 月 日～月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に

福祉サービス第三者評価を受けている

☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント

規格等の認証等を受けている

☐

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、
経営改善計画書へ提出した。☐

※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	せるぼ	事業所番号	3910150485
住 所	高知市本宮町105-25	管理者名	柴岡 正二
電話番号	088-855-6101	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所は当社事務所内及び取引先企業内で、OJT教育を通じて専門スキル（社会調査士、DTP、イラストレーター、WEBデザイナー、プログラマー、システムエンジニア等）を身につける。業務に関連した資格取得を奨励しており、現在も業務の合間にITパスポートの取得に向け勉強。初回の受験料は会社が負担。	<活動の様子> ホームページ作成、イラスト作成、プログラミング、システムテスト、操作マニュアルの作成など、クライアントから仕事をいただき実務経験を積むことができた。
<目的> IT関連の専門分野における幅広い知識の習得によって一般就労に向けた人材の育成と、本人のスキル向上、賃金アップにつなげる。	
<成果> 現在、安定してシステム開発の仕事を請負っており、本人の賃金アップにつながっている。専門知識及び技能は一般就労しても十分通用するスキルであるが、障害特性としてのコミュニケーション能力に課題が見られ、一般就労につなげるための具体的な支援が必要。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

システム開発の基本であるデータベース（Oracle、SQLServer、PostgreSQL）、データベース言語（SQL）、Webシステムのフレームワーク（Spring Framework）や、高度なITスキル（最新のWebサーバーのNGINXや、高度なUIであるReact）についても勉強して身につけているので、一部の利用者さんには地方自治体の基幹システムの開発に従事してもらっています。 地理情報システム（GIS）も自在に使いこなしているなので、各種情報の入力や加工も安心して任せられます。	
連携先企業（担当者）	ファーイーストシステム有限会社（森田）

利用者からの意見・評価

今後もIT分野における専門知識や技能の実務を通じて学習して、一般就労につなげられるようにスキルアップを図りたい。
